

夏休みの研究「社会科」(3~6年)

自分の知りたいことや、調べてみたいことを取り上げて、夏休みに社会科の自由研究に取り組んでみましょう。

毎日の生活の中で、「どうしてだろう」「どんなふうになっているのかな」と思うことをテーマにし、その謎に迫っていきましょう。

社会科の研究の進め方は「その場所に出かけて、自分の目で見て調べる」や「専門家やよく知っている人に話を聞いて、資料を集め、それをもとに考える」などの方法があります。

三島学区や岡崎のこと、地域の産業など、「自分が知りたい!!」と思うことをテーマにすると楽しいです。たくさんの人の参加を待っています。

○研究の内容

- ・社会科学習 または 社会科の発展学習
- ・おかざき学習 (徳川家康、大樹寺、志賀重昂、石田茂作など) に関するもの

○まとめ方

- ・学校で配付する A3 の用紙
- ※入選作品は岡崎市の社会科研究作品展に出品します。その場合は模造紙に清書しますので、おって連絡いたします。
- ※別添資料を付けるときは、ノート、ファイル、スケッチブックなどを利用しましょう

○書き方

- ・「研究テーマ」「学校名」「学年」「名前」を必ず記入する。
- ・学校の HP にアップされる「書き方見本」を参考にする。

ルーズリーフの場合は、バインダ等に必ずとして、表紙を付けましょう。

こんな研究作品づくりを目指そう

- ①誰も取り組んでいない独自のテーマを選ぶ。
- ②足で歩いて調べ、自分の目や耳で確かめてある。
- ③何度も調べ、たくさんの資料を集めてある。
- ④学区や岡崎市など身近なテーマや調べがある。
- ⑤調べたことを比べたり関係づけたりして、まとめている。
- ⑥調べたことの確かさをもとに自分の考えをまとめている。
- ⑦世の中の課題や今後の社会のあり方について、自分なりの見方や提案が示している。
- ⑧自分の強い思いや願いが表されている。

三島小学校の過去の作品の研究テーマ

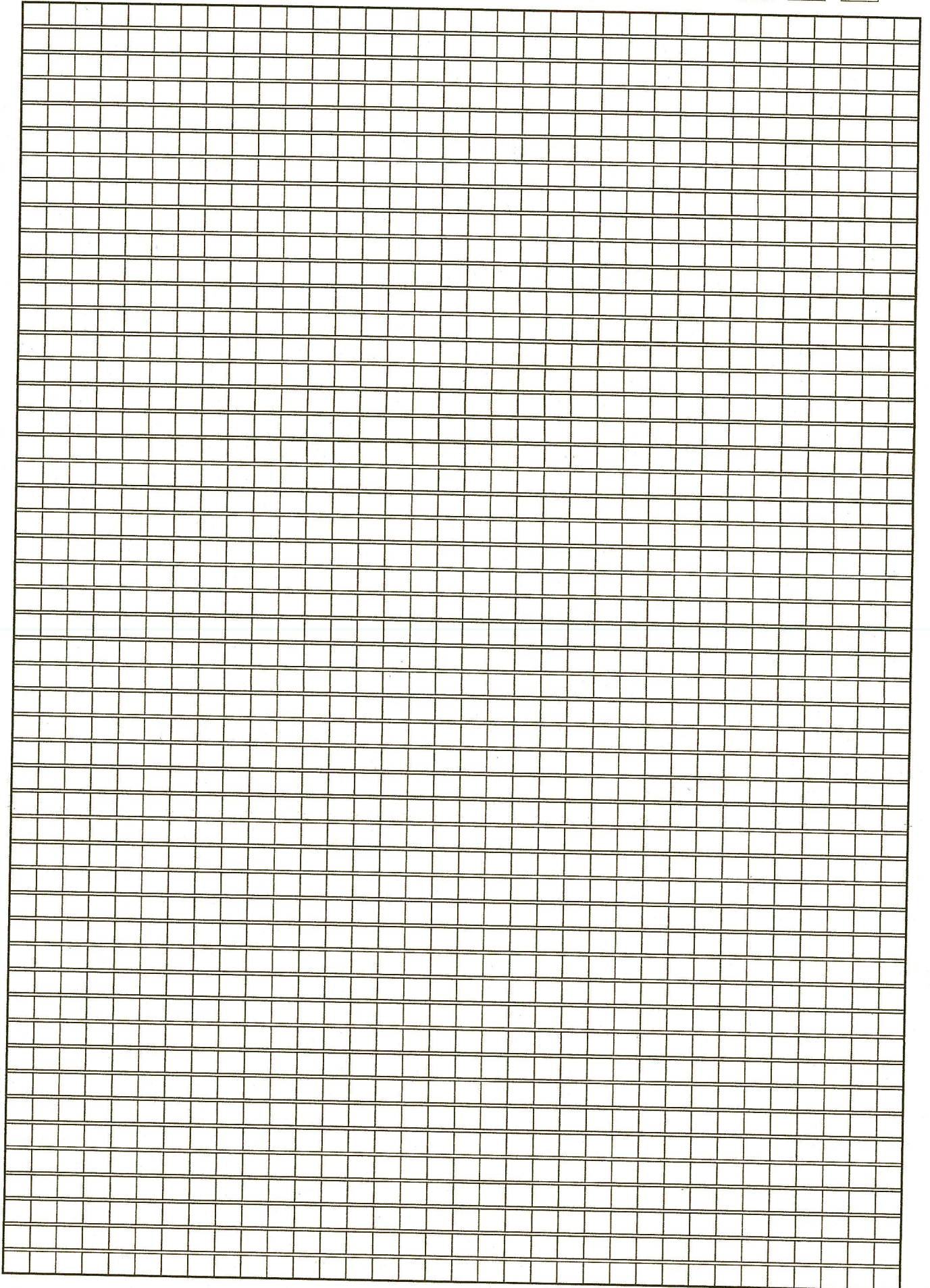
- 「家紋でつなげる文化と未来」
- 「鈴鹿墨をたずねてー伝統工芸品の大切さー」
- 「豊橋筆とは?ー伝統工芸を学ぶー」
- 「西三河を潤す明治用水の恵み」
- 「緊急時に役立つ!! 2つの公衆電話」

※研究のテーマや調査方法で困ったときは、担任の先生や新村先生(6年2組担任)に聞きに来て下さい。

岡崎市の「夏休み社会科自由研究相談会」について

- 期 日 7月22日(月) 23日(火)
- 時 間 14:00~15:30
- 場 所 岡崎むかし館 (りぶら1階)
- 講 師 安井 文一 先生 平岩 大督 先生 (ともに岡崎市社会科指導員)
- その他
 - ・参加希望者は、上記の時間帯に、岡崎むかし館に来てください。
 - ・事前の申し込みなどの必要はありません。
 - ・おうちの人と一緒にいきましょう。(学区外なので)

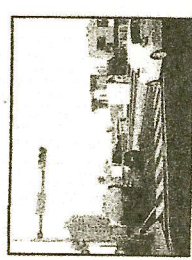




ノートの書き方例 ※ ルーズリーフの場合はバイダー等にはさんで表紙を付けよう

1 表紙 写真を入れて飾ろう 2 目次 項目を挙げよう 3 本文ページ 文章だけでなく、写真や地図、表でわかりやすくまとめよう。

なぜ？ 姿を消した鉄道
～ 岡崎の昔を探る～



○○○ 学校 ○年
岡崎 光太郎

目次

1	研究の動機	… 1
2	準備するもの	… 2
3	予想	… 2
4	調査方法	… 3
5	調査結果	… 4
6	考察	… 10
7	まとめと反省	… 13

1 研究の動機

私は 電車が大がかりで…

なぜ、調べてみたのか、自分と絡みついて書いてみたいよ。

2 準備するもの

昔の地形図
今と比べてみるよ…

3 予想

(1) 線路の数が減ったのは電車使用量が少なくなったから…

4 調査方法

(1) 昔の地形図から見つける

(2) 現地に行き、みる

(3) 詳しく知っている人に…

本文ページ続き 目次に対応するページをノートの下や右上に書いておこう

5 調査結果

(1) 会社 A について
知能の突進編歌
から会社 A に向かって…

字 真

地 図

本文だけでなく、
地図や表、写真などで
分かりやすくまとめよう。

6 考察

(1) ものを比べる方法が変わった。

昔はものを比べたら…

★ 5の結果を使った
みんなが「なるほど！」
と思ってくれている。

7 まとめと反省

今回、3回ほど調べてみた…

★ よかったこと、良かったこと、次
失敗したことや、次に
調べてみたいこと
を書く。

※ 模型や大きな地図など、ノートとは別に提出する場合には学校名、学年、名前をそれぞれに書くこと。

○ 例えば、下のようなことを本文にまとめるとよい。

- 1 研究の動機・研究したわけ
- 2 準備するもの
- 3 調査のための資料や体験に必要なものを書く。
- 4 予想
- 5 自分なりの予想を立ててみると結果と比べやすい。
- 6 調査方法
- 7 調査や体験の手順を書く。文章だけでなく、図や写真を入れていくと分かりやすい。聞き取りをする場合は、相手や聞くことを書くことよい。
- 8 調査結果
- 9 ここが研究の中心になる。グラフや表、図や写真などを入れて、研究結果がはっきり分かるように。グラフや表、図や写真などを入れて、研究結果から分かること、そこから考えられることをまとめる。自分の考えを誰かからわかってもらえようように書く。
- 10 反省・まとめ・今後の課題
- 11 研究を通して苦労したことや失敗したことなどを書く。また、さらに今後研究を深めていきたいことを書く。

身の周りの防災から学んだこと

1 ○○小学校 3年 岡崎 北子

2 1 調べてみようと思っ たわけ

3 学校にいたときに地しんが起きた。4かいにいたので、とてもこ

4 わかった。・・・

5 2 じゅんび

6 カメラ、しゅざいノート、・・・

7 3 方ほう

8 (1) 岡崎市防災課の人にインタビューする。

9 (2) ○○小学校の△△先生に聞いて、学校の防災せつびについて

10 調べる。

11 (3) 自分のひじょう持ち出し品をじゅんびする。

12 4 調べたけっか

13 (1) 岡崎市防災課□□さん

14 地しんのときに気をつける3つのこと

15 □□さん①たおれてくるもの②落ちてくるもの③移動してくるもの

16 の写真※いざというときには、・・・

17 「ひさいした人が1番こまったことは何ですか？」

18 ↓

19 ダンボールで

20 作ってみたトイレ

21 トイレです!!

22 レの写真

23 ・その理由は、・・・

24 (2) ○○小学校△△先生

25 ○○小学校には、8カ所

26 △△先生 いざというときのために

27 の写真どがある。

28 ・気づいたこと トイレの問題

29

30 (3) 自分のひじょう持ち出し品

31 ひじょう持ち出⇒賞味きげんを

32 シバッグの中身のは、ておくと、

33 写真 交かんする時期

34 が分かりやすい。

35

36

37

38 5 分かったこと

39 この研究をして、ひさいした人が一番こまっていることに気づく

40 ことができた。しんさいを人専てではなく、自分の身近なこととして

41 考え、家族と防災について話し合うことができてよかった。次は、

42 電気や水道が使えないということが分かったので、そのときのたい

43 おうについて、考えたり、調べたりしてみたいと思っ た。

44 ※くわしい研究の内容は、別冊ノートをごらんください。

- 研究のテーマと名前
- ・研究のテーマは太い字ではっきりと書く。
 - ・学校名、学年、名前をわすれずに書く。
- 研究したわけ
- ・この研究をしようと思ったきっかけや、研究のもくひょうについてかんたんに書く。
- じゅんびする物
- ・調べるために必要な物や資料を書く。
- 方法
- ・調べたり体験したりする手順を書く。
 - ・インタビューしたときは、「相手」や「聞くこと」を書く。
- 調べたけっか
- ・研究の中心となるところだから、具体的に書く。
 - ・文章とともに、写真や図、グラフなどを入れると分かりやすい。
- 分かったこと
- ・事実と考えたことを整理してまとめる。
 - ・自分の考えを、読み手に伝わるように書く。
- まとめ
- ・研究を通して、学んだことや苦労したことを書く。
 - ・さらに今後研究を深めていきたいことを書く。
- しょう
- ※資料があれば、別にそえる。(ノートやファイルなど)
 - ※ルーズリーフはバインダーにとじて、表紙をつける。
 - ※資料には、学校名、学年、名前を書く。
 - ※もぞう紙は、1枚半以内におさめる。
 - ※見出し(方法、けっかなど)は、変えてもよい。
 - ※外わくは、色マジックでかこむ。



ご先祖様達の中島「耕地整理」

1	〇〇小学校 6年 岡崎 南男
2	1 動機
3	祖母から自分のひいひいひい祖父が、中島地区の耕地整理の委員
4	だったと聞き、どんなことをしたのか調べてみたいと思った。
5	2 方法
6	・悠紀の里民俗資料館のサポーターの方や祖母に話を聞く。
7	・耕地整理前後の地図や写真などの資料から調べる。
8	・耕地整理後と現在の地図を比較して、主な道路の様子を調べる。
9	3 調べた結果と考察
10	①117年前の中島地区耕地整理
11	明治33年(1900)、「耕地整理法」が施行され、農業生産力を高
12	めるため、全国に先駆けて愛知県では初めて中島が耕地整理の大専
13	業に着手した。衆議院議員早川龍介が・・・
14	
15	
16	
17	
18	
19	②耕地整理の成果
20	整(1)用水路と悪水路がまざる。・・・
21	理(2)道が曲がっていて細い。・・・
22	間前(3)区画の形状や大きさがバラバラである。
23	題の(4)
24	点、(5)
25	改(1)耕作地を整然と区切り、区画面積を・・・
26	良(2)一人あたりの耕地面積が増加した。・・・
27	成後(3)各田に用水路を整備し、・・・
28	果の(4)悪水路を整備して、排水できるように
29	(5)道路をまっすぐ整備し、・・・
30	耕地面積が23%、米は118%、麦は
31	
32	
33	③耕地整理の足跡をたずねる
34	大きな 現在の地図
35	道路の写
36	真
37	
38	4 まとめ
39	家の周囲や学校への通学路は、117
40	力をして耕地整理した土地なんだと
41	んでいるが、便利な産業道路が整備
42	かされているのだと考える。・・・
43	
44	※くわしい研究の内容は、別冊1-

祖母の家に残っていた記念写真

耕地整理前の地図

耕地整理後の地図

○研究のテーマと名前

- ・研究のテーマは太い字ではっきりと書く。
- ・学校名、学年、名前を忘れないように書く。

○研究の動機・研究したわけ

- ・この研究をやろうと思ったきっかけや、研究の目標についてかたんに書く。

○準備するもの

- ・調査のための資料や、体験に必要なものを書く。

○方法

- ・調べたり体験したりする手順を書く。
- ・インタビューをしたときは、「相手」や「聞くこと」を書く。

○調べた結果

- ・研究の中心となるところだから、具体的に書く。
- ・文章とともに、写真や図、グラフなどを入れると分かりやすい。

○分かったこと

- ・事実と考えたことを整理してまとめる。
- ・自分の考えを、読み手に伝わるように書く。

○まとめ

- ・研究を通して、学んだことや苦労したことを書く。
- ・さらに今後研究を深めていきたいことを書く。

※資料があれば、別にそえる。(ノートやファイルなど)
 ※ルーズリーフはバインダーにとして、表紙をつける。
 ※資料には、学校名、学年、名前を書く。
 ※もぞう紙は、一枚半以内におさめる。
 ※見出し(方法、結果など)は変えてもよい。
 ※外わくは、色マジックでかこむ。

浄瑠璃姫の史跡と江戸時代の旅

〇〇中学校 2年 岡崎 東男

1. 研究の動機

浄瑠璃姫の史跡が多く残されているのは、昔の旅人が物語の舞台となつた場所を訪れて、当時の観光名所のようになつていたからではないか、という予想を明らかにするため。

2. 研究方法

- ① 浄瑠璃姫ゆかりの史跡などのフィールドワークをする
- ② 図書館Webページで情報収集をする
- ③ 平成岡崎納札會の三浦さん、山本さんへのインタビュー
- ④ 江戸東京博物館の見学をする

3. 研究内容

① なぜ浄瑠璃姫にまつわる史跡が多く残されているのか

写真

説明

② 江戸時代の人々はどのように旅をしていたか

・江戸時代は空前の旅行ブームで、信仰目的の旅ならばある程度自由だった。.....

資料

③

④

4. 研究の結論

- ・ 浄瑠璃姫は、地元の人々の強い語られ、供養塔などに表現される
- ・ 江戸時代の旅人は、お伊勢参り場所を見るために立ち寄り、に
- ・ 地元の人々と.....

○研究のテーマと名前

- ・ 研究のテーマは太い字ではっきりと書く。
- ・ 学校名、学年、名前を忘れないように書く。

○研究の動機・研究したわけ

- ・ この研究をやると思ったきっかけや、研究の目標についてかんたんに書く。

○準備するもの

- ・ 調査のための資料や、体験に必要なものを書く。

○方法

- ・ 調べたり体験したりする手順を書く。
- ・ インタビューをしたときは、「相手」や「聞くこと」を書く。

○調べた結果

- ・ 研究の中心となるところだから、具体的に書く。
- ・ 文章とともに、写真や図、グラフなどを入れると分かりやすい。

○分かったこと

- ・ 事実と考えたことを整理してまとめる。
- ・ 自分の考えを、読み手に伝わるように書く。

○まとめ

- ・ 研究を通して、学んだことや苦労したことを書く。
- ・ さらに今後研究を深めていきたいことを書く。

※資料があれば、別にそえる。(ノートやファイルなど)

※ルーゼリーフはバインダーにとじて、表紙をつける。

※資料には、学校名、学年、名前を書く。

※もぞう紙は、**一枚半以内**におさめる。

※見出し(方法、結果など)は変えてもよい。

※外わくは、色マジックでかこむ。